

広
報

さがら 4

Apl 2024

Vol.525

つたわる、
つながる情報誌



相良中学校 卒業式

～卒業おめでとう～



新たな一歩を踏み出す

3月10日(日)、相良中学校で卒業式が行われ、男子16人、女子11人の計27人が新たな一歩を歩み出しました。

在校生代表の椎葉萌夏さん(松葉)は「この学び舎で過ごしてきた3年間は、先輩方を支える経験であり、財産です。これから、どんな時でも前へと力強く戦い抜いてくださることを期待しています」と感謝の言葉を贈りました。

卒業生を代表して、宮原一心さん(松馬場)が「期待と不安を胸に入学してから3年が過ぎ、卒業の日を迎えました。この3年間、私たちは、たくさんの人に支えられてきました。思い出の全てが宝物になるでしょう。4月からはそれぞれの日常を歩いていきます。宝物を大切に心しまし、頑張っていきたいと思います」とあいさつしました。

卒業証書授与



恩師との別れ



卒業生代表であいさつをした宮原さん



証書は四浦和紙保存会から贈呈された和紙で作られています

2/
11(日)

郡市対抗熊日駅伝 村内から2選手が出場!

第50回郡市対抗熊日駅伝大会が開催され、天草市役所前のスタートから熊本市の熊日びふれす会館のゴールまで、全長103.3kmを19郡市が争いました。球磨郡は6位でゴール。3年ぶりとなる入賞となりました。

相良村からも球磨郡代表として、2選手が出場。永井駿さん(平原)が3区(11.3km)を、上原健太郎さん(新村)が8区(10.0km)を力走し、ゴールまでタスキを繋ぎました。



8区を走る上原選手
(三角駅前～旧大岳小学校前)



3区を走る永井選手
(天草とれたて市場前～天草厚生病院前)

1/
30(火)

地域の安心と安全のために 消防団第1分団第3部 小型ポンプ積載車引き渡し式

消防団第1分団第3部に小型ポンプ積載車の引き渡し式が行われました。吉松啓一村長から山下修団長(松馬場)に積載車のカギが授与され、その後、山下団長から第1分団の上村淳分団長(十島)へ授与されました。

吉松村長は「1部団3部の積載車は35年と長く使用されてきた。水利の確保や中継など、消防団としての役割をはたしていただければ」と述べられ、山下団長は「購入していただきありがとうございます。これからの消防団活動に活用していきます」と謝辞がありました。



村から引き渡された積載車

CONTENTS 目次

- 02 ・郡市対抗熊日駅伝
・小型ポンプ積載車引き渡し式
- 03 相良中学校卒業式
- 04 村長就任のあいさつ
- 06 ・緑の流域治水に関する職員研修会
・むらの話題
- 08 ・能登半島地震被災地派遣レポート
・いこい図書
- 09 ・学校保健委員会だより
・令和6年度国民年金保険料について
- 10 後期高齢者医療被保険者の方にお知らせ
- 11 ・市房ダム洪水対応演習の実施について
・お知らせ
- 12 家族みんなで「健康づくり」
- 13 湯前線開業100周年記念特集
- 20 ・行事予定
・小児科在宅当番医
・香典返し

今月の表紙



今月の表紙は、村内3つの保育園が集まった交流会での1枚です。最初は、緊張している様子でしたが、レクレーションを通して笑顔が溢れる会となりました。詳しくは、7ページをご覧ください。

相良村の人口と世帯
(2月末現在)

| | |
|-----|--------------|
| 世帯数 | 1,578世帯 (+4) |
| 男性 | 1,914人 (-1) |
| 女性 | 2,098人 (+5) |
| 計 | 4,012人 (+4) |

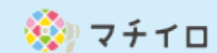
()内は、先月末との差
※外国人住民を含めた集計です。



村木/茶 村花/福寿草 村鳥/セキレイ

村の中央を美しい川辺川が流れる緑豊かな盆地です。

スマホで広報紙
が読めるアプリ





村長就任の ごあいさつ

(令和6年3月23日付)

四季を強く感じさせてくれます。花々が咲く時期になりました。村民の皆様におかれましては、忙しくなっただけのことと思っております。

今回の村長選挙におきまして、「心かよう、むらづくり」を掲げ、村民の皆様方のご支持により、当選させて頂きまして誠にありがとうございます。

私にとりまして2期目となり、35年ぶりの無投票となりました。このことは、国・県及び村内外に向けて相良村はまとまって行く表れであり、非常に身が引き締まる思いです。

村民の皆様が安全で安心して暮らせる、心かようむらづくりを進めてまいりたいと考えております。

今後は、振興計画や熊本県からの「相良村振興に対する取り組み」190項目、112億円以上の事

業支援などを踏まえ事業を進めてまいります。

◆道路整備◆

国道445号と川辺川は、人言いますと背骨であり血流であります。国道の改良や河川改修を図り、村道、農道は基より国道、県道など計画的な道路改良や整備を進めてまいります。

村道は、平原十島線の平原側、井沢線、松馬場朝ノ迫線などの改良。国道では、445号の四浦平川前のかさ上げ、運動公園からJAガソリンスタンド近くまでのバイパス計画、松馬場から上下坂までの歩道設置。県道では、相良人吉線の初神から小柏下までの区間・小枝深水線等の早期改良、人吉水上线柳瀬橋木上間の直線改良も計画してまいります。

◆農林業◆

棚葉瀬・井沢の石綿管改修、高原・新並木・井沢の基盤整備、農業用水路(川辺西溝・柳瀬西溝・

「心かよう、むらづくり」

吉松 啓一

村長

2期目 始動

飛行場用水路)の整備と基幹林道の新設、農林業の担い手育成事業に取り組みます。また、鳥獣害被害対策として、捕獲隊との連携強化や防護柵補助の充実に取り組みます。

◆教育文化◆

国指定十島神社・県指定権現神社とその周辺整備を実施し、雨宮神社の森の名勝指定を進めます。通学時の安全対策を実施し、中学卒業祝い金制度を計画します。

◆環境整備◆

上四浦振興・四浦地区の交流施設整備を計画し、川辺川を活かした魅力創造事業として、廻地区に河川公園を設置します。また、遊水地の利活用も図ります。

◆防災・減災◆

川辺川の河道掘削、堤防かさ上げなどの改修し、避難地・避難路(永江・中央・平原・新村・十島地区)を整備します。また、移転

対策及び移住定住を目的とした宅地整備、村営住宅の新設を図ります。

◆保健福祉◆

住民健診(がんドック・個別集団)の充実(早期発見・早期治療の支援体制整備)、女性の方々が安心して暮らせるために産科婦人科医療の連携を図り、不妊治療費助成と産前産後のお母さん方の不安を解消するため、助産師のカウンセリングを充実し、村内外の医療機関と協力し、在宅医療体制を整備します。年寄りの紙おむつ支給範囲拡大し、配食サービスや買い物支援事業を充実します。ストレス社会の拡大に対し、心の病を予防するために、中学生から大人まで年齢層を拡大した診療機会を増やし、高齢者・障がい者・児童・生活困窮者等を一体的に支援し、健康づくり事業を強化するため専門職員を確保し、住民健診、早期治療の支援体制を整備します。

◆その他◆

地域の特性を活かした企業誘致(働く場の確保)を進め、川辺川を活かしたブランド化に向けた取り組み、インターネット通信の民営化を進め、交通体系整備(福祉巡回バス・デマンドタクシー・タクシー券等)に取り組みます。水質日本一17年連続の清流川辺川を安全で安心できる川として子々孫々に残します。村財政の健全化を図りつつ事業を進めてまいります。

このような考えを基本としまして、早急に行えるものから取り組み、「安全で住みやすいむらづくり」に向け、村民の皆様方のご意見を尊重し、議会と協力を図り、役場職員の知恵、アイデアを活かし、一歩づつ着実に村政を進めてまいりますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



当選証書を受け取る吉松村長



花束を受け取る吉松村長

3/4月 火災ゼロを目指して
村春季防火パレード



春季全国火災予防運動の一環として相良村消防団による防火パレードが行われました。役場前に山下修消防団長(松馬場)をはじめとし、第1分団から第8分団の分団長・副分団長と女性消防隊が集合しました。

3/6水 県営柳瀬地区ほ場整備事業
竣工記念碑完成式



完成した記念碑と当時の換地委員の皆さん

柳瀬新村地区に設置された県営柳瀬地区ほ場整備事業竣工記念碑の完成式が行われました。完成式には、吉松村長と当時の換地委員11名が出席。当事業は、平成18年に工事完了していますが、竣工記念碑の設置をしておらず、度重なる水害を経て、ようやく実現しました。土台の石は、相良村役場から出土した石を再利用し、枕木はくま川鉄道から提供された路線の枕木を利用しています。

吉松村長は「災害で設置が遅れていたが、完成が喜ばしい。この地区の米は昔からおいしいと言われていたので、これからも頑張って営農してもらいたい」とあいさつ。換地委員を代表して平田春喜さん(新村)は「当時設置することが叶わなかったが、村の協力で設置できたことは大変ありがたい」と感謝を述べられました。

2/25日 相良南小学校
ドローン×プログラミング体験



ドローンやプログラミングに触れる子どもたち

相良南小学校体育館で、3年生以上の児童を対象にした「ドローン×プログラミング教室」を開催しました。当日は、およそ30人の親子が参加。相良南小学校の家庭教育委員が主催となり、子どもたちがドローンに触れ、またプログラミングへ興味を持ってくれることを目的に行われました。

講師には、パソコン教室ポケット(錦町)の古川キヨ美さんを招き、タブレットなどを使ってドローンに設定を行い、操作を行いました。最初は、操縦などに苦戦していましたが、呑み込みが早く、スムーズに操縦をしていました。参加した児童は「プログラミングは少し難しかったですが、楽しかったです」と話していました。

2/27水 友達をたくさん作ろう
保育園交流会



ボールを使ったレクリエーションの様子

柳瀬構造改善センターで、幼保小連携事業の一環として、村内3つの保育園(暁保育園、なつめ保育園、四浦保育所あざみ園)の交流会が行われ、4月から1年生となる園児21名が参加しました。

暁保育園の江口園長は「楽しいことを計画しているので、たくさんお友達を作ってください」とあいさつ。

交流会では、自己紹介のあと、じゃんけんや手を繋いでダンスを踊ったりするなど、レクリエーションを行いました。最初は、緊張している様子でしたが、レクリエーションを通して互いに打ち解けあい、交流会を楽しんでいました。

2/21水 2/22木 伝統の紙すきに挑戦
相良北小学校 四浦和紙すき体験



丁寧に紙すきを行う北小の児童たち

相良北小学校に隣接する生涯学習センターで、四浦和紙保存会(本田哲彦会長)の指導のもと、北小学校の児童11人が21日(水)に1年生から4年生、22日(木)に5、6年生が四浦和紙の紙すきを行いました。

卒業式で授与される卒業証書とはがき作りの2種類に挑戦。高学年は慣れた手つきで作業を進めていました。

6年生の岩本紫音さん(中四浦)は「紙をはがす作業が難しかったですが、上手にできてよかったです」と話していました。

2/1木 村の農業の未来を語る
農政意見交換会



各団体の代表者との意見交換を行う

ふれあいセンターで相良村認定農業者連絡協議会主催の「相良村長・産業振興課との意見交換会」が開催されました。

吉松村長は「物価高騰により農業関係者は大変だと思うので、様々な意見を出して欲しい」とあいさつ。

当日は各団体から17人が参加。「水稲以外への農業散布は出来ないか」「資材高騰に対する補助を頂けないか」「鳥獣被害が多くて困っている」などの意見が出されました。

意見交換会終了後、宮原洋会長(井沢)は「各部会の問題点や農業に関する課題を様々な角度から話していただき、有意義な時間となった」と話していました。

「緑の流域治水」に関する職員研修を行いました



研修を受ける職員たち



吉松村長のあいさつ

2月7日(水)、総合体育館1階研修室で、「緑の流域治水」に関する村職員を対象とした研修会が行われました。「緑の流域治水」について村職員の知識と理解を深めるため、村から国土交通省九州地方整備局川辺川ダム砂防事務所と八代河川国道事務所、熊本県土木部河川港湾局河川課へ協力を依頼。吉松村長は「さまざまな治水対策が行われている。村民の方々に聞かれた場合に答えられるようになっていただきたい」とあいさつ。

国土交通省からは「流水型ダムに関する環境影響評価準備レポート概要」や「遊水地及び遊水機能を有する土地の整備について」などを、県からは「河川整備の取組み状況について」の説明がありました。その後、各事業に対して意見交換を行い、参加した職員は、「緑の流域治水」について理解を深めました。



「燃えていますか？」

皆さん体温気にしていますか？低くないですか？

私は世間で言うところの中年ですが、いわゆる生活習慣病を指摘されたことはありません。なんならその気配すらありません。脂っこい食事好きですし、間食もしますし、週末はお酒もたしなみます。ジュース類は飲まないくらいで特に節制をしておりません。

なぜだろうと考えるとひとつの答えに辿り着きました。それは基礎代謝の良さです。思えば幼少期から汗かきでやせ型で脂肪のつかないタイプでした(贅沢と思われるかもしれませんが、それはそれで悩みではありません)。健診や予防接種で体温を測ると36度後半から37度前半くらいあり風邪などを疑われるくらいです。

前置きが少々長くなりましたが、ここからが今回の本題です。人は体温が下がると免疫力が低下し感染症にかかりやすくなり、また基礎代謝も落ちるためエネルギーが消費されず内臓脂肪が増え生活習慣病を引き起こします。

50年前と比べると今の日本人の体温は0.7度近く下がっているそうです。現代では何をすることも便利になり体を動かさなくてよくなったことで筋肉量が低下したことが大きな原因と考えられています。そりゃ感染症にもかかりやすくなり、がんも増え、生活習慣病にもなるわけです。体温を上げるために次の3つのことを試してみてください。

- ① 冷たいものをなるべく飲まないようにし、根菜類や生姜などを食べる
- ② シャワーで済ませず湯舟につかり、腹巻き、靴下などであたたかくしっかりと眠る
- ③ 適度な運動をする

難しいことではないでしょう？ほんの少しの意識で少しは変わると思います。体温を上げ基礎代謝を上げるといいことばかりです。日々心掛けてみてはいかがでしょうか。

令和6年度の国民年金保険料月額額は 16,980円です

4月から翌年3月までの国民年金保険料の月額額は、前年度より460円引き上げられ16,980円になります。

令和6年度の納付書は、日本年金機構から4月上旬に送付されますので、金融機関、郵便局、コンビニエンスストアで納付してください。口座振替やクレジットカードでも納付できます。

口座振替には、当月分保険料を当月末に振替納付することで、月々50円割引される早割制度や、現金納付よりも割引額が多い6ヶ月前納・1年前納・2年前納もあり大変お得です。

【問い合わせ】 八代年金事務所 ☎0965-35-6143
 保健福祉課 国保係 ☎0966-35-1032

復興の力に!! 能登半島地震 被災地派遣レポート

令和6年1月1日(月)午後4時10分、石川県能登半島において最大震度7の揺れを観測する地震が発生。激しい揺れによる建物の倒壊、さらに津波が発生し甚大な被害をもたらしました。

世界中から復旧に向けて支援活動が行われる中、相良村内においても住民の皆様の協力をいただき、義援金を被災地へ届けました。また、人的支援として2月中旬に村職員1人を被災地へ派遣しました。現地の様子や活動内容を紹介します。
 これまでの義援金額274,523円(2月22日時点)

『一日でも早い復興を願って』 教育委員会 主事 竹崎 俊也

2月4日(日)から12日(月)までの約2週間、熊本県・市町村合同チームの第3陣として本部3名、調査班23名の合計26名で石川県輪島市へ災害支援に行ってきました。業務内容は、罹災証明書発行のための被害認定調査の業務でした。調査は、4人1組で行い、私は記録係として被害状況の写真を撮影をする業務に従事しました。調査は一日約30件行い、事業に従事した7日間で200件を超える調査を実施しました。調査中は、倒壊寸前の建物の間に入ることもあり、常に危険と隣り合わせでした。

被災状況は事前にテレビ等で知ってはいましたが、倒壊した家・大きな亀裂により通れない道路・液化化した土地を実際に見ると、改めて地震の恐ろしさを痛感しました。また、調査を行う中で雪や雨など天気に恵まれない日も多々ありましたが、被災され大変な思いをされている現地の方に「遠いところからありがとう、体調には気をつけて」とねぎらいの言葉をかけてもらい、人の強さや優しさに触れることができました。宿泊先は、富山県氷見市で毎朝6時に出発し約3時間かけて輪島市に通いました。道中は、地震でひび割れた道などを通るため車体の揺れが激しく移動自体も大変でした。

最後に、災害支援に参加して被害認定調査のやり方、災害に対する準備の重要性を学ぶことができました。今後は、今回の災害支援で学んだこと活かし業務の幅を広げていきたいです。そして、被災地の一日でも早い復興を切に願っております。



現地で活動を行う竹崎主事(写真右)

いこい 図書館

相良村小・中学校の図書館は地域の方もご利用いただけます!お気軽に学校図書館へお越しください。総合体育館にも図書コーナーがあり、本を借りることができます。ぜひご利用ください。

おすすめの本の紹介



北小学校 東先生のおすすめ
 「けんかのたね」
 ラッセン・ホーバン(作)
 小宮 由(訳)
 大野 八生(絵)

ある日の夕方、帰宅したお父さんが目にした光景は…犬が猫を追いかけて、四人兄弟は大ゲンカ。散らかる部屋で何が起きたのか?理由を聞いても、みんな「自分は悪くない」というばかり。

言い訳できない犬と猫も巻き込んだ大騒動の行方はどうなるのか?

一つ一つ原因を紐解いてゆくと「けんかのたね?」にたどり着く。

疲れたお父さんが最後に見る光景とは…う～ん、なるほどと思えるのか。日常でも起こりそうなひとコマを描いた一冊です。

☆ご利用についてのお尋ねがあれば、各学校にお問い合わせください。
 南小:富久(0966-35-0009) 北小:東(0966-36-0122) 中学校:鶴口(0966-35-0050)



相良中学校 鶴口先生のおすすめ
 「おきなぐさ」
 宮沢 賢治(作)
 陣崎 草子(絵)

早春に咲く「おきなぐさ」は、ネコヤナギの花芽のような銀のビードロの毛で覆われていて、太陽の光が射すと毛の輝きが変化します。

うつむくようにひっそりと咲く静かで可憐な花です。

この本は「おきなぐさ」の一生を通して、命の大切さをそっと感じさせてくれます。宮沢賢治の文にも自然に対する敬意を感じられずにはいられません。装丁・挿絵もとても素敵です。是非、手に取ってみてください。

市房ダム洪水対応演習を実施します！

- ◆日時 自 1日目 令和6年(2024年)4月23日(火) 9:00~17:00
至 2日目 令和6年(2024年)4月24日(水) 9:00~17:00
- ◆演習概要 (1)沿川住民への放流周知等の実施
球磨川沿いに設置している警報局(全16局)から放送及びサイレンが鳴ります。なお、放送及びサイレン吹聴は、1日目(4月23日)のみ実施する予定です。
(2)情報伝達訓練
関係市町村等への情報伝達訓練を行います。
(3)机上訓練
ダム職員によるゲート操作等の机上訓練を行います。
- ◆その他 ・演習のため、ダムから実際の放流は行いません。
・演習当日、降雨等によって実際の放流を行うことが予想される場合は、演習を中止する場合があります。

【問い合わせ】 熊本県市房ダム管理所 管理課 〒868-0701 球磨郡水上村岩野3-6
☎44-0304 FAX:44-0659

後期高齢者医療被保険者の方へお知らせ

後期高齢者医療制度の対象となる方

- ・75歳以上の方(75歳の誕生日から自動的に加入)
 - ・65歳から75歳未満の方で一定の障がいがある方(村に申請し、広域連合の認定を受けた日から加入)
- ※一定の障がいがある方とは、身体障害者手帳に記載された障がいの等級が1~3級及び4級の一部、精神障害者手帳に記載された障がい等級が1~2級、療育手帳に記載された障がいの等級がA判定の方などです。
※一定の障がいに該当する方の加入(障がい認定の申請)は任意です。障がいの認定は、いつでも申請することができ、いつでも撤回することができます。ただし、過去にさかのぼって申請、撤回することはできません。
※生活保護を受けている方及び外国人の方で在留期間が3ヶ月未満である方などは対象になりません。

令和6年度の保険料率

- ・後期高齢者医療制度は公費(5割)、現役世代からの支援金(4割)、被保険者からの保険料(1割)で運営しています。後期高齢者医療保険料は、加入者の医療費に充てられる大切な財源です。必ず納期限までに納めましょう。
- ・保険料は被保険者一人ひとりが納めます。
- ・保険料率は、2年ごとに見直され、熊本県内で均一となります。
- ・制度改正に伴い、年間保険料の限度額と所得割率に激変緩和措置が適用されます。



- ※1 令和6年3月31日までに75歳になった被保険者及び令和7年3月31日までに障害認定により被保険者になった方は73万円となります。
- ※2 合計所得金額が2,400万円超の方は、合計所得金額に応じて基礎控除額が逡減し、2,500万円超で基礎控除額が0円となります。
- ※3 令和5年の総所得額等から基礎控除額を差し引き、58万円までの方は10.80%となります。

所得が低い方への均等割額軽減

◆保険料の均等割額の軽減(令和6年度から改正されました)

| 同一世帯の被保険者及び世帯主の総所得金額等の合計金額 | 均等割の軽減額 |
|----------------------------|---------|
| 【基礎控除額※1】以下の世帯 | 7割 |
| 【基礎控除額※1+29.5万×被保険者数】以下の世帯 | 5割 |
| 【基礎控除額※1+54.5万×被保険者数】以下の世帯 | 2割 |

- ※1 給与所得者等が2人以上いる世帯については、基礎控除額(43万円)に以下の金額が加算されます。(給与所得者等の数-1)×10万円
- ※2 「給与・年金所得者の数」とは、給与収入が55万円超または年金収入が125万円超(65歳以上の場合、65歳未満の場合は年金収入が60万円超)の方の合計人数です。
- ※3 均等割の軽減判定についての総所得金額等は、専従者控除や譲渡所得特別控除の適用前になります。また、年金所得については高齢者特別控除15万円を控除した額で判定します。

【問い合わせ】 保健福祉課 国保係 ☎0966-35-1032

お知らせ

令和6年度 人吉保健所精神保健相談(こころの健康相談)について
人吉保健所において、精神科医がこころの健康相談に応じます。

| 人吉市役所 | 月曜日 | 1日・8日 15日・22日 |
|---------------|-----|------------------|
| 錦町総合福祉センター | 水曜日 | 10日・24日 |
| 多良木町多目的研修センター | 水曜日 | 3日・17日 |

年金相談会の開催4月分
完全予約制年金相談会を人吉市・球磨郡で毎週2回開催。
年金の専門家・社会保険労務士があなたの疑問にお答えします。



不安やストレスに関する悩み、精神的な病気ではないかという心配、依存症に関する不安や心配など、お気軽にご相談ください。
※相談には事前の予約が必要となります。

4月の相談日時
4月11日(木) 14:00~15:00
4月26日(金) 14:00~15:00
場所 人吉保健所 保健予防課
(球磨地域振興局2階)

世界自閉症啓発デー
世界自閉症啓発デー2024 in宇土
日時 R6年4月6日(土)7日(日)
11:00~17:00(2日間とも)
会場 イオンモール宇城のイベントスペース
内容 疑似体験、書籍や支援グッズの展示、パネル展示
※詳細は、わるとまでお問合せください

自閉症啓発デー2024 in八代
(映画上映イベント)
日時 R6年4月2日(火)
(1回目)14:00~15:30
(2回目)18:00~19:30
会場 八代市立図書館2階大集会室
定員数:30名程度
※申し込み不要(当日先着順)
上映映画 「梅切らぬバカ」
(出演・加賀まりこ、塚地武雄、渡辺いっけい、森口瑠子 他)

令和6年度 人吉保健所精神保健相談(こころの健康相談)について
人吉保健所において、精神科医がこころの健康相談に応じます。

令和6年度 人吉保健所精神保健相談(こころの健康相談)について
人吉保健所において、精神科医がこころの健康相談に応じます。



特集

未来に向かって
出発進行!

湯前線開業100周年を記念し
球磨郡市広報担当で特集を組みました

お知らせ

〒0966122-14704
Mail: wa-roots@seiryu-hikawa.com
hikawa.com
▼ホームページ
https://hikawagakuen.com/waroots/

自衛官募集中

自衛官補などの募集を受け付けております。詳しくは、人吉地域事務所までお問合せ願います。

【問い合わせ】

自衛隊熊本地方協力本部
人吉地域事務所

☎0966122-14704

令和6年度 人吉球磨さわやか大学 受講生を募集中

年間10回程度の講座です。高齢者のための「出会い・学び・楽しむ」をテーマとして、健康・生きがいづくりを目指す受講生を募集しています。

■入学資格

人吉球磨に在住している60歳以上の方(50歳以上でも可)

■講座内容

地域の歴史及び文化・健康づくり・レクリエーションその他

■日時

毎月第三月曜日
13:00~15:00

(※5月入学式予定)

■場所

東西コミュニティセンター他

(変更になる場合もあります)

■定員 100名程度

■受講料

年額6,000円
(入会金 1,000円)

■申し込み方法

はがきに、住所・氏名・生年月日・連絡方法(電話等)を記入し4月10日まで

〒868-0024

人吉市鶴田町16米津方

さわやか大学事務局

に送付してください。

【問い合わせ】

☎0966122-14477

第36回熊本県シニア美術展〜60歳からの技と美〜(旧熊本県シルバー作品展)作品募集のお知らせ

■出品部門

日本画・洋画・写真・書・彫刻・工芸(6部門)

■出品資格

令和7年4月1日時点で60歳以上である県内在住のアマチュア

■出品作品

1人1部門1点

ただし2部門まで

■出品料

1点 1,000円

■テーマ 特に定めなし

■表彰等

部門ごとに金賞1点、銀賞1点、銅賞1点、奨励賞2点以内、佳作若干を決定し審査結果は入賞者に通知します。入賞者には

表彰状を授与します。ただし、前年度作品展において金賞または銀賞を受賞した方の作品は全て賞の対象になりません。

各部門の金賞及び銀賞の受賞作品は、令和7年度に開催される第37回全国福祉祭ぎふ大会(ねんりんピック岐阜2025)美術展に出品します。

■申込期間

令和6年4月1日(月)〜
6月21日(金)

■申込方法

各市町村、教育委員会等に置いてあるリーフレットにてお申し込み下さい。

※リーフレットは財団のホームページからもダウンロードできます。

■作品展示期間

令和6年8月27日(火)〜
9月1日(日)

■作品展示場所

熊本県立美術館 分館

【問い合わせ】

〒860-0842

熊本県中央区南千反畑町3-7

(熊本県総合福祉センター3階)

一般財団法人 熊本さわやか長寿財団 生きがい推進グループ

☎0961354133083

FAX:096135413103

家族みんなで「健康づくり」

相良村地域学校保健委員会

子供を中心に、家族みんなで基本的な生活習慣を見直し、「からだづくり・こころづくり」をめざしましょう!

- 早寝早起き
- バランスの良い朝ごはん
- 歯みがき(食べたらみがこう)
- 運動(徒歩通学・自転車通学・外遊び)

家族みんなでチャレンジ!



Interview

鉄道は心のつながりの場所

人吉鉄道観光案内人会 会長
立山 勝徳 さん(88 = 人吉市)
昭和32年に日本国有鉄道(通称:国鉄)に入社。機関士として蒸気機関車(SL)やディーゼル機関車を運転。昭和62年に退職。現在は中学生を対象に鉄道についての講話を行っている。



国鉄時代を振り返って

一番大変だったのは機関車をバックで運転することでした。湯前駅には機関車の方向を変える転車台がないため、人吉駅~湯前駅までバックで運転しなければなりません。後ろには石炭などを載せた炭水車を連結して、進行方向が確認できず、窓から顔を出して運転していました。石炭のくずなどが顔に飛んでくるため、防じん眼鏡をかけないと運転できませんでしたし、冬は風が冷たくて大変でした。霧が濃い日は視界が悪いため、速度を落としながら汽笛を頻りに鳴らしていました。

くま川鉄道への思い

令和2年7月豪雨災害で、くま川鉄道が今後どうなるのか心配でしたが、永江社長を中心に社員の皆さんも一生懸命頑張っていたら嬉しいです。鉄道は単に人や物を運ぶだけでなく、心のつながりの場所。上・中・下球磨を1つの線路とすることで、人々の交流や心のつながりが生まれる場所になればうれしいです。大変だとは思いますが、地元の鉄道を守ってほしいと思います。

「地域の宝」であり続けるために

湯前線開業100周年記念特集

令和6年3月30日。

くま川鉄道の前身、国鉄湯前線の開業から100年を迎えます。

度重なる苦難を乗り越えながら、人吉球磨に住む人々の生活を支えてきた鉄道は「地域の足」とも「地域の宝」でもあります。

この先も「地域の宝」であり続けるために必要なものは――。

国鉄湯前線・くま川鉄道のこれまでと、これからを追いました。



この特集は人吉市・錦町・多良木町・湯前町・水上村・相良村・五木村・山江村・球磨村・あさぎり町の広報担当者が協力して作りました。

▲田んぼのそばを黒煙を上げて走る国鉄湯前線の蒸気機関車(提供:くま川鉄道)

湯前線の歴史

くま川鉄道の前身である国鉄湯前線は大正13年(1924年)3月30日に開業。当初は人吉・肥後西村・一武・免田・多良木・湯前の6駅で運行していました。山々に囲まれた球磨盆地を走る湯前線には、人々だけでなく木材を積んで走る貨物列車としての一面も。しかし、トラック輸送の発達や外国産木材などの需要増の影響で、多良木・湯前間、続いて、人吉・多良木間の貨物列車が廃止。自動車の普及で人々の利用も減り、ついには旅客列車も廃止の方針が決まりました。湯前線は国鉄分割民営化後に発足したJR九州に移管されましたが、廃止することが前提でした。湯前線の頃から利用者の大部分を占めるのは、沿線に通う学生たちでした。学生たちの通学手段を残すために地域住民が協力し、存続運動を

▼国鉄時代の湯前駅と蒸気機関車(提供:くま川鉄道)



沿線地域で展開。行政と民間が出資する第三セクター方式での存続が決まり、平成元年(1989年)10月1日に、くま川鉄道としての運行がスタートしました。その後も地域の足として活躍を続け、ことし3月30日に国鉄湯前線開業から100年を迎えます。

Timeline of Kumakawa Railway history from 1924 to 2025.

開業100周年記念事業

湯前線100周年を祝って、くま川鉄道株式会社ではさまざまな記念事業が計画されています。くわしくは同社のホームページをご覧ください。



▲ホームページ



ヘッドマーク運行

湯前線開業100周年を記念し、列車の先頭部に特製ヘッドマークを取り付けて運行中です!
期間:9月30日まで
運行:肥後西村~湯前区間、毎日運行



くまてまつり

5月5日に「湯前線100周年記念くまてまつり」を開催!子どもから大人まで楽しめる鉄道一色のイベントです。
※写真は昨年開催の「秋のくまてまつり」の様子

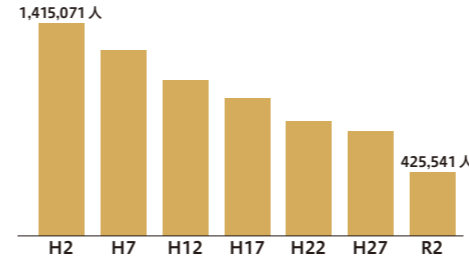


▲通学のため車両に乗り込む生徒たち(あさぎり駅)

過疎地域の公共交通

国鉄時代から人吉球磨地域の足として、多くの人たちを運び続けているくま川鉄道。過疎地域の最重要課題とも言える人口減少と少子高齢化の影響は、地域の公共交通にも大きな影を落としています。くま川鉄道の主な利用者は高校生や自家用車を持たない人たち。生徒数が年々減少することで定期券収入も減少。赤字経営が続く状況となっています。

【年間利用者数の推移】



▲30年間で約100万人減少している

災害とコロナ

厳しい経営状況が続く中、くま川鉄道にさらなる試練が。全世界の有り様を一変させた新型コロナウイルス感染症の爆発的な感染拡大と、県南に大きな爪痕を残した令和2年7月豪雨災害です。新型コロナウイルス感染症は、高い感染性から人の動きを制限し、公共交通機関などの経営に大打撃を与えました。令和5年5月に感染症法上の位置づけが5類となった



▲豪雨災害で浸水被害を受けた車両



▲部分運行再開をみんなでお祝い

ことで、人の動きは戻りつつありますが、公共交通機関が受けた損失は依然、残されたままとなっています。令和2年7月豪雨災害では球磨川第四橋梁の流失や保有する全車両が水没するなど、くま川鉄道も甚大な被害を受けました。3両を復旧整備し、現在は湯前駅、肥後西村駅間の部分運行を行っています。肥後西村駅間は代替バスで対応中。利用者の大半が乗り換えを余儀なくされる状況です。

全線再開に向けて

令和2年7月豪雨災害で流失した球磨川第四橋梁の復旧工事が続けられています。同工事を含め、全線再開に向けて支援しているのが「くま川鉄道再生協議会」です。同協議会では地元自治体や関係団体などの連携強化を進め、支援策や活用促進策などの検討・協議を重ねています。今後は上下分離方式の導入に向け、鉄道施設などを管理する新たな法人の設立やくま川鉄道株式会社から移管する鉄道施設などの整理調整などを進めていきます。

取り巻く環境の変化

部分運行で高校生の通学の足として再開したくま川鉄道。以前は始発から多くの高校生が乗り込む姿が見られましたが、高校の朝課外授業が

▼復旧作業中の球磨川第四橋梁(肥後西村駅～川村駅間)



おはようございます
行ってきます！

◀ファミリーマートIC店(人吉市鬼木町)前で代替バスを降りる生徒。ここから徒歩で人吉高校に

くま川鉄道利用者の声

生徒にとっても、地域にとっても大切な存在



はるな 福田 陽音 さん (球磨中央高3年=水上村)

入学時はバス通学でしたが、1年生の後半から部分運行が始まり、くま川鉄道を利用し始めました。友達と楽しく会話したり、車内から見る夕焼けはとてもきれいで癒されます。

くま川鉄道の存在は生徒にとっても、地域にとっても大切だと思うので、少しでも早い全線復旧を願っています。

親への負担が減って助かっています



左)尾方 亮太 さん(球磨工業高2年=多良木町) 右)黒木 翔太 さん(// =あさぎり町)

尾方さん)くま川鉄道がなかったら、親に送迎してもらおう方法しかなく、それでは親に大きな負担がかかると思うので、鉄道の存在はありがたいです。

黒木さん)くま川鉄道のおかげで毎日楽しく登下校できています。

無くなったことで、その風景は見られなくなりました。人々の生活のあり方で鉄道をとり巻く環境は絶えず変化していきませんが、くま川鉄道は今日も変わらず球磨盆地の中央を走ります。この風景が次の100年まで続くためには、私たちの支えが必要です。 ※上下分離方式：線路などの施設管理(下部)と車両などの運行運営(上部)をする組織を切り分け、下部と上部の会計を独立させること

くま鉄の魅力

全国の鉄道ファンも注目

自転車でレール上を走れる？

マウンテンバイクで線路上を走るレールサイクル「くまチャリ」。全線復旧までの期間限定イベントです。現役の鉄道レールを走るといふ、今しかできない貴重な体験が楽しめます。コースは十島菅原神社付近、相良藩願成寺付近の往復約4キロ。木々でつくられた自然の森のトンネルや球磨川、人吉の街並みを望める走りやすいコースを走行します。「ガタンゴトン」という音は列車そのものの。電動アシスト付きで爽快に楽しめます。ことしは3月2日から運行開始予定。現在受付中です。



▲普段見ることのできない景色がたくさん

現存する唯一の「幸福」駅

くま川鉄道の駅には「おかどめ幸福駅」という名の駅があります。くま川鉄道がJRから湯前線を引き継いだときに新設された駅で、日本で唯一「幸福」の名がつく現役の駅です。駅近くに幸福神社として親しまれている岡留熊野座神社があることが名前の由来です。昨年11月には台湾国内で唯一「幸福」の名がつく、台湾新北MRTの幸福駅と、幸福のつく同駅名の友好提携が締結されました。台湾と日本、新北市と人吉球磨間の文化・経済交流を通して、さらなる観光客の増加が望まれます。



▲周辺は「幸福」一色のおかどめ幸福駅

九州で唯一の風景が見られる

かつて日本中の鉄道で見られたタブレット交換の風景。タブレット交換とは、1つの路線を走る列車同士の間を安全に保つために金属製の円盤(タブレット)やスタフを持つ列車だけが線路を走る仕組みのこと。あざびり駅には交換の風景が残っていて、全国的にも希少なため、この交換を見るために訪れるほど鉄道マニアから人気があります。現在は被災による影響で、全線復旧までの間、形の違うスタッフ同士の交換を行うことで、安全な運行が続けられています。



▲輪っかの下のバッグにタブレットがある

Interview

我们、くま鉄応援団！

東京支社長 杉山江利子さん(東京都) / 副支社長 杉山聡さん(北海道)

寄付やグッズ購入などでくま鉄を応援する人は全国に。その中で、テレビ番組を通してくま川鉄道の永江社長と出会い、社長公認の「くま川鉄道東京支社」としてボランティアで応援活動をする夫婦にくま鉄への思いを聞きました。



永江社長との出会いは約7年前。ほかの鉄道事業者の手伝いをしていた私たちに、社長から「鉄道イベントに参加したいが、社員2~3人の交通費や宿泊費などがかかるため参加は厳しい状況。手伝ってもらえないだろうか」と依頼があり、回数を重ねるうちにくま川鉄道東京支社として活動するようになりました。

令和2年7月豪雨被災前は、お客さまに「くま川鉄道はどこを走っているの?」と聞かれることが多かったのですが、被災後は「頑張ってください」「全線開通したら乗りに行きます」と励ましの声を多くかけてもらうようになり、皆さまの応援が我が事のようにうれしく感謝しています。一日も早く全線復旧できるよう、東京支社としてこれからも応援し続けます。



▲鉄道イベントがあると聞けば無償でどこへでも駆け付け、グッズ販売などに協力する杉山夫妻

くま鉄の未来

「これからも人吉球磨には「くま鉄」が必要」

鉄道復旧に懸ける思い

令和2年7月豪雨災害でくま川鉄道が甚大な被害を受けたとき「赤字が年間8千万円ある会社なのに50億円もの費用を掛けて鉄道を復活させるのはどうか」という声もありましたが「復旧」存続「復旧」しなかつたら「廃線」になると思います、高校生の通学の足がどうなるのかを一番に考えました。そこで、目的地までの所要

時間が短い速達性や大量輸送性、正確に到着する定時性などの利便性、運行費用などをバスなどのほかの交通手段と比較。その結果、鉄道がまだまだ優位だということが分かり、お金を掛けてでも復活した方がこの地域にとって最善だということに。1日も早い鉄道の復旧・復興が責務だと思ひ、社員全員が一丸となって復旧・復興事業と同時に通常の運行を行っています。

赤字対策に動画配信

収入源を増やす取組として、令和4年6月にYouTubeチャンネル「くま鉄チャンネル」を立ち上げました。現在(1月末時点)、チャンネル登録者数は約3千人。公開した動画を再生することで、くま川鉄道に収入が入ります。この収入で少しでも赤字を補うことができれば、鉄道に投じられている補助金を医療や福祉、教育に回すことができるのではと考えています。人吉球磨の皆さんにもぜひ視聴していただき、協力してほしいです。

鉄道が必要な理由

現在、湯前駅、肥後西村駅間で部分運行をしながら、令和7年度の全線開通に向けて計画を進めています。くま川鉄道がほかの輸送手段より優

位である以上、全線開通後も存続していくことが大切で、利用者を増やしていくことが課題です。存続できなければ、通学する手段が無い高校生が不便さを理由に人吉球磨を出ていく恐れがあります。人口流出は少子化が進む人吉球磨の衰退に拍車をかける可能性も。鉄道の存続で高校生の通学の利便性を保ち、地元に残りやすい環境を作り出すことも大事なことで思っています。このことは、地域経済を考えると、鉄道だけの問題ではなく地域全体の問題として捉える必要があります。

人吉球磨地域にはまだまだくま川鉄道が必要です。湯前線開業100周年をお祝いするとともに、これを機に「地域公共交通をみんなで大切にしていこう」という、さらなる気運の高まりを地域全体で図っていかたいと思います。

チャンネルを登録して、くま鉄を応援しよう！

くま川鉄道株式会社が運営するYouTubeチャンネル「くま鉄チャンネル」では、くま川鉄道の魅力や沿線地域の魅力、被災後の状況や全線復旧までの出来事、鉄道の豆知識などを発信しています。チャンネルを登録してぜひご覧ください。



▲くま鉄チャンネル



←一番人気の動画【密着】鉄道の手掌ってどんな仕事?」

4月の行事予定

変更になる場合もあります

◆保健福祉関係 ●教育委員会ほか

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|---|---|---|--|--------------------------------------|----|
| | 1 ◆母子健康手帳交付 ちゃちゃクラブ ●総合体育館休館日 | 2 | 3 | 4 ◆オレンジさがらカフェ (14:00～15:30) (Aコープさがら2階) | 5 | 6 |
| 7 | 8 ●総合体育館休館日 | 9 ◆7か月児育児学級 (R5年9月生) (山江会場) ●入学式 (相良南小学校) (相良中学校) | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 14 | 15 ◆母子健康手帳交付 ちゃちゃクラブ ●総合体育館休館日 | 16 | 17 ●相良村グラウンド ゴルフ協会長杯 (総合グラウンド) | 18 ◆3か月児健診 (R5年12月生) (相良会場) | 19 ◆健康運動教室 (総合体育館) (13:30～) | 20 |
| 21 | 22 ●総合体育館休館日 | 23 ◆1歳6か月・3歳児 健診 (R4年7月～9月生) (R2年9月～11月生) | 24 | 25 | 26 | 27 |
| 28 | 29 昭和の日 | 30 ●総合体育館休館日 | | | | |

★4月は国民健康保険税・介護保険料1期の納付月です。納め忘れのないよう便利な口座振替のご利用を！
★保育料、ブロードバンド料は毎月納期限内に納めましょう！保育料、ブロードバンド料の納期は毎月25日です。(25日が土・日・祝日の場合は、翌営業日になります。)

4月の小児科在宅当番医

〈受診時間/午前9時～午後5時〉

| | | |
|--------|-------------|--------------|
| 7日(日) | 公立多良木病院小児科 | 0966-42-2560 |
| 14日(日) | 増田クリニック小児科 | 0966-22-3570 |
| 21日(日) | やまむら小児科・内科 | 0966-45-0005 |
| 28日(日) | 人吉医療センター小児科 | 0966-22-2191 |
| 29日(月) | たかはし小児科内科医院 | 0966-24-2222 |

※受診される場合は、医療機関へ連絡してください。

香典返し(2月分)

| | | | | | | |
|-------------------------|-------------------------|---------------------------|------------------------|-------------------------|--------------------------|-------------------------|
| 上原 昭光さん (故 上原 牧子・新村) | 内川 勝美さん (故 内川 芳次・平原) | 林田 シヅエさん (故 林田 春雄・上四浦) | 平塚 正和さん (故 平塚 正・平原) | 米田 一喜さん (故 米田 喜一・平原) | 畠山 かな多さん (故 畠山 喜一・上園) | 有瀬 裕子さん (故 有瀬 五朗・松葉) |
|-------------------------|-------------------------|---------------------------|------------------------|-------------------------|--------------------------|-------------------------|

相良村の公式LINEアカウントを開設しました。



フィーチャー・フォン
(ガラケー)の場合



PC・スマホの場合

【問い合わせ】 総務課 行政係 ☎0966-35-0211

編集後記

湯前線100周年。高校時代、毎日お世話になったくま鉄。朝は、ギューギューになりながら登校していました。夏には、友人たちと川村駅から降りて、川辺川に泳ぎに行ったのも思い出です。

杉田 大地